

# 株式会社エフエムみしま・かんなみ 放送番組審議会議事録

## 《別紙》

- 1 開催年月日 令和4年9月
- 2 開催場所 書面開催
- 3 委員出席  
委員総数 6名  
出席委員の氏名 岡山 一夫、中山 勝善、一藤木 秀光、白井 由美子、  
藤吉 智子、高田 靖子  
放送事業者氏名 石野 壽雄、松本大介、遠藤 真里
- 4 議 題 「祝！甲子園出場 日大三島応援番組」について  
放送日時 令和4年8月4日(木)  
① 13:43～ ②17:40～  
再放送 令和4年8月5日(金)  
① 13:43～ ②20:30～
- 5 パーソナリティ 八木英子  
日大三島高等学校野球部OB会会長 長谷川記一さん
- 6 議事の概要 1958年に創部し、84年春と89年夏に甲子園に出場。  
33年ぶり2回目の夏の甲子園出場と、初の春夏連続甲子園出場を決めた日大三島高校。  
チームのモットーは全員野球です。  
この番組は、静岡県大会を振り返るとともに、決勝戦に勝利したスタジアムの様子を突撃インタビューしたものです。  
野球部、吹奏楽部、応援団、チアリーダー、全員で掴み取った甲子園の切符。全員野球を詰め込んだ様子をお楽しみください。

## 7 審議内容

### 講評

エフエムみしま・かんなみの令和4年度3回番組審議会が9月、開催された。コロナ禍でこれまで書面で開かれてきたが、今回初めてオンラインで実施され、8月に放送した15分特番「祝！甲子園出場 日大三島応援番組」について審議した。

日大三島は33年ぶり2回目の夏の甲子園出場に加え、春夏連続出場を決め、注目された。番組は野球部OBを招き、選手、応援の吹奏楽部、チアリーダーの生徒にインタビューする形で構成した。審議では、改善点などの要望はなく、当時の全員野球の熱気が再びよみがえってきたと、全体構成を含め高い評価を得た。

## 8 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日 特になし

## 9 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法

公表の内容

公表年月日

- ① 自社放送 エフエムみしま・かんなみの  
10月1日(土)「WEEKENDナチュラル♪」の時間内で放送
- ② 自社ホームページ <http://777fm.com/> への掲載
- ③ 社内報 議事録などをファイルとして供覧

## 10 その他参考事項

特になし